



アンネのバラ

吉高人権だより

2023年 7月号

愛媛県立吉田高等学校 人権委員会発行

SNS を上手に使えていますか

数学科 西山 真司

みなさんは、スマートフォンや学校から貸与されているPCをうまく活用することができますか。

最近、高校生や大学生がSNSに起因する事件に巻き込まれたニュースをよく耳にします。自分は大丈夫、関係ないと思っていませんか。自分や友人・家族の個人情報を正しく管理できていますか。SNSは、情報の収集や発信、コミュニケーションの手段として、私たちの生活に必要不可欠なものになっています。うまく活用すれば便利なコミュニケーションツールになる一方で、誹謗・中傷や差別的な書き込み、個人情報の掲載などによるプライバシーの侵害等、インターネット上での人権を軽視した行為が大きな社会問題となっています。

中高生を対象としたアンケート結果で、「顔や制服の写った写真」をSNSに投稿している中高生は4割超、「学校名」の投稿が7人に1人、誹謗中傷を受けた中高生、SNSで他者への批判や文句を投稿した中高生がそれぞれ約3割いるそうです。その何が問題なの？と思っていませんか。

以前私が勤めていた学校で、女子生徒が写真や名前・学校名等をSNSに掲載したことにより、他県から来た男性に帰宅途中に待ち伏せされた事案が発生しました。安易な行動が平穏な日常を揺るがせる問題につながることがあります。SNSの正しい使い方を理解するとともに、一人ひとりが被害者にも加害者にもなり得ることを自覚しましょう。また、何かあった時には、早めに身近な大人（家族や教員、関係機関）に相談することが大切です。



【人権集会】



7月14日（金）、人権集会がオンラインによって行われました。4月に行われた生活と人権に関するアンケートの結果をもとに、よりよい学校生活を送るために何が必要なのか、気をつけたいことについて発表しました。

生活と人権に関するアンケートの結果によって、現在の自分に良いイメージを持っている生徒が多いことや、学業や成績、部活動、友人関係などについて悩みを持っている生徒が多いことなどが発表されましたが、人権委員が一番強調していたのは、人が嫌がることをしたことがあると答えた人、自分が嫌がることをされたという人が減らないことでした。どのようなことをされたかについては、冷やかしい、からかい、嫌なあだ名が多かったです。冷やかしいやからかい、嫌なあだ名も過度になればいじめにつながる行為です。自分の学校生活を見返してそういう行動をしていないか、考え直してみる必要があります。

最近、芸人さんたちの間で、他人をいじって笑いをとる行動がよく見られます。かつての芸人さんたちの間では、他人をいじって笑いをとるのは師匠からきつく戒められていました。そういう意味では現在のお笑いは安易なものとも言えるかもしれません。百歩譲っても、芸人さんたちの間では計算づくで相手をいじっている面もあり、裏できちんとフォローしていることもあります。クラスでいじられキャラなどと決めているのはだれでしょうか。往々にしていじる側が「お前はいじられキャラだ」などと決めつけていることがあるのではないのでしょうか。他人をばかにして笑うことはお互いに楽しいことではありませんね。それは嗤う（他人をあざける）ことにすぎません。お互いに楽しく笑えるような関係を作っていきたいものです。

最近、芸人さんたちの間で、他人をいじって笑いをとる行動がよく見られます。かつての芸人さんたちの間では、他人をいじって笑いをとるのは師匠からきつく戒められていました。そういう意味では現在のお笑いは安易なものとも言えるかもしれません。百歩譲っても、芸人さんたちの間では計算づくで相手をいじっている面もあり、裏できちんとフォローしていることもあります。クラスでいじられキャラなどと決めているのはだれでしょうか。往々にしていじる側が「お前はいじられキャラだ」などと決めつけていることがあるのではないのでしょうか。他人をばかにして笑うことはお互いに楽しいことではありませんね。それは嗤う（他人をあざける）ことにすぎません。お互いに楽しく笑えるような関係を作っていきたいものです。